



じんけんだより

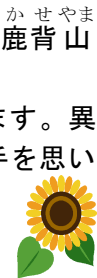
NO. 3

令和5年
7月
横瀬小学校

鹿背山班の活動

1年生から6年生までの異年齢の児童が8つの班に分かれて活動しています。「鹿背山班」といいます。

毎年、朝の「清掃タイム」や集会、運動会などで、班で協力して活動しています。異年齢集団で活動することによって、班員同士の絆を深め、人間関係を築く力や相手を思いやる気持ち、仲間と協力していこうとする態度や集団の一員として自分の役割を果たそうとする責任感などを育てていきたいと考えています。今年度の鹿背山班のメンバーを紹介します。



鹿背山活動

月1回程度、鹿背山班の活動として、みんなで遊んだり、6年生が同じ班の下学年の児童に本を読みかかせたりする鹿背山活動を行っています。7月13日には、絵本の読み聞かせが行われることになっています。6年生がどんな本を読んでくれるかは、まだ内緒です。楽しみです。

5・30運動

6月1日には、その鹿背山班ごとに分担した場所のゴミを拾いました。鹿背山班結成から2か月。班員同士随分打ち解けてきた様子で、5、6年生を中心に、全員が協力して作業ができました。



今年は8班分を集めてもゴミ袋1枚分の量しかありませんでした。日頃から、町民の方

方の努力で町が美しく保たれていることや、SDGs（持続可能な開発目標）が浸透してきていることを感じます。今の子どもたちが大人になっても、住みよい美しい町勝浦を持続させていってほしいと思います。

人権ミニ集会

6/22 (木) 8:10~8:25

はじめに、横小人権（いじめ防止）スローガンの表彰を行いました。

「このスローガンのもと、みんなで助けて友達を大切に、すてきな学校にしていきましょう。」と人権ボランティア委員会から話がありました。

横瀬小学校人権（いじめ防止）スローガン

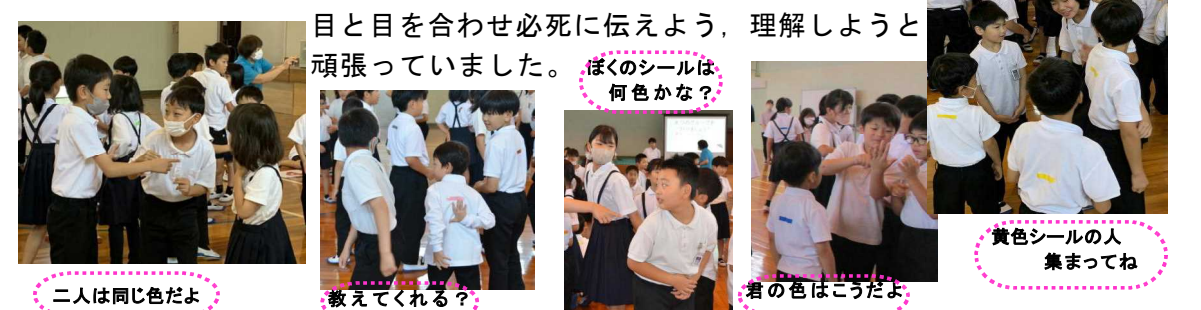
「君らしい えがおかがやく 学校へ」

次に、「仲間集め」ゲームをしました。8色のシールが全校児童の背中にランダムに貼られ、合図で自分と同じ色の人を探してグループを作ります。自分では何色のシールが貼られたのかは分かりません。友達に教えてもらうしかありませんが、しゃべってはいけないというルールがあります。グループを作るには、ジェスチャーや指文字で自分の色を教えもらったり、同じ色の仲間同士くっつけてあげたりするしかありません。



<スローガンの作者4年生>

コミュニケーションの方法として言葉は重要ですが、自分の気持ちを相手に分かるように伝えたいときや、相手の気持ちを本当に理解しようとするとき、アイコンタクトや表情、身振り手振りなどの非言語の要素が重要な役割を果たします。みんな、



ゲームの後で、1年生の Tさんは、「立っていたら、TさんとAさんが『同じ色だよ。』って教えてくれました。ゲームができて楽しかったです。」と感想を言ってくれました。15分ほどの短い時間でしたが、1年から6年までが、学年の枠を超えて、一生懸命コミュニケーションをとり合い、助け合って活動することができました。



家族で作ろう！人権標語

夏休みの課題の一つとして、人権標語を募集します。標語作りを、家族で人権について考え話し合うきっかけにさせていただけるとありがたいです。ご協力よろしくお願ひします。